

平成17年度当初予算の編成についてのポイント

～「第2弾の大改革」へ歩み出した予算編成～

1. 基金取崩額の財革プランとの乖離を16年度よりも縮小

- 平成17年度の財源不足額（＝基金取崩額）は、昨年11月の「財政改革プラン」で32億円を想定していたが、その後の歳入の大幅減により本年5月の「中期財政試算ローリング」ではプランから＋145億円乖離し、177億円にまで拡大。このため、**基金取崩額のプランからの乖離を平成16年度の水準（＋58億円）以下、すなわち基金取崩額を90億円（＝32＋58）以下にできる限り縮小**することを目指して予算編成を行う。

（参考）平成16年度当初予算における基金取崩額 162億円

（財革プラン⑩想定額 104億円＋財源不足拡大額 58億円）

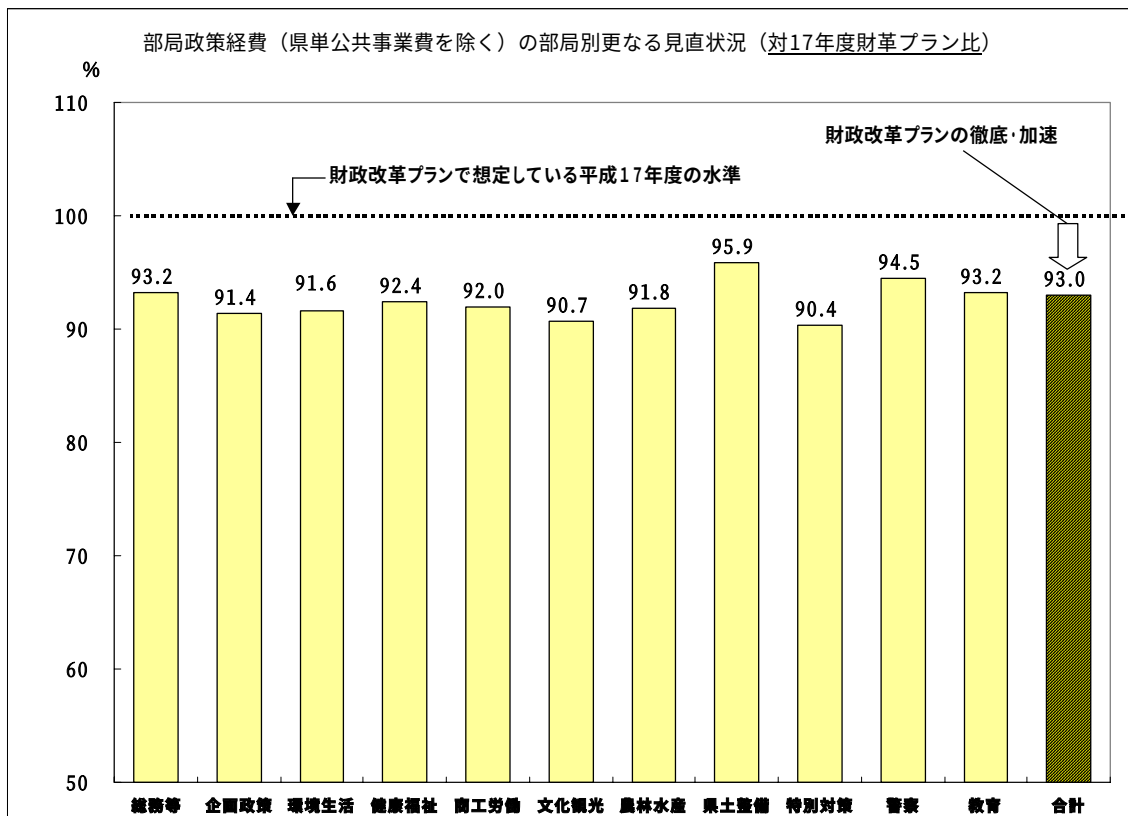
2. 財政改革プランを徹底・加速した見積限度額の設定

- 部局政策経費（県単公共事業費を除く）**については、**財政改革プランで想定した平成17年度一般財源**に対して、経費別に各部局共通の**更なる見直し率（原則、一般政策▲10%、経常経費▲5%）**を設定し、当該経費の特性に配慮しながら**財政改革プランを徹底・加速**
- 行政改革大綱を踏まえ、**普通建設事業費（一般公共事業費及び県単公共事業費）**については、**雇用・地域経済への配慮の観点から、財政改革プランの総額を維持**

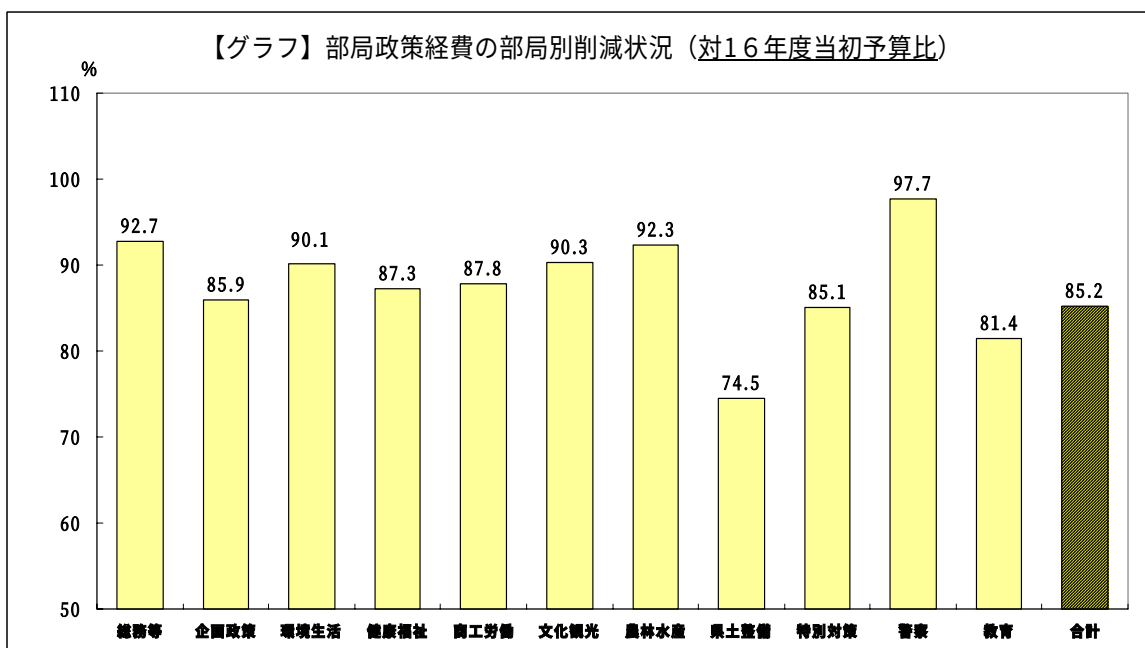
【表】部局政策経費の部局別更なる見直し状況（一般財源ベース、対17年度財革プラン比増減率・増減額）

		部局政策経費 (県単公共事業費を除く)		(参考) 一般公共事業費 県単公共事業費	
合 計		▲ 7.0%	(▲19.5 億円)	±0%	(±0 億円)
合 計	総 務 等	▲ 6.8%	(▲1.5 億円)	—	
	企画政策	▲ 8.6%	(▲1.3 億円)	—	
	環境生活	▲ 8.4%	(▲0.7 億円)	—	
	健康福祉	▲ 7.6%	(▲2.7 億円)	—	
	商工労働	▲ 8.0%	(▲1.4 億円)	—	
	文化観光	▲ 9.3%	(▲0.8 億円)	—	
	農林水産	▲ 8.2%	(▲4.0 億円)	±0%	(±0 億円)
	県土整備	▲ 4.1%	(▲1.1 億円)	±0%	(±0 億円)
	特別対策	▲ 9.6%	(▲0.3 億円)	—	
	警 察	▲ 5.5%	(▲2.4 億円)	—	
	教 育	▲ 6.8%	(▲3.3 億円)	—	

※ 他にその他義務的経費（原則▲2%）で▲2.6億円の更なる見直し



(参 考)



※県土整備部については、一般公共事業費は+9.3%の伸び率

3. 「ふるさと再生・新生重点枠経費」の活用により、施策の重点化

- ・ 現在策定中の新たな青森県基本計画「生活創造推進プラン」の5つの将来像を実現する「青森県重点推進プロジェクト（わくわくテン）」を推進するソフト事業に重点配分する**新規分 20 億円の重点要求枠**を設定。**この重点要求枠も最大限活用し、喫緊の課題である雇用刺激施策に重点化。**
- ・ 「重点要求枠」のうち 1 億円程度で、広聴事業により県民から寄せられた提案や若手職員の提案に対応

生活創造推進プラン（案）

【青森県がめざす5つの将来像】

- I いきいきと働ける豊かな社会
- II 健やかで安心して暮らせる社会
- III 環境と共生する循環型社会
- IV 安全・安心で快適な社会
- V 青森の豊かさを知り、夢をもって未来を拓く社会

4. 「生活創造公共事業重点枠経費」により生活関連基盤の充実

- ・ 雇用・地域経済への配慮の観点から、投資的経費の削減による影響を最小限にとどめるとともに、県民生活に密着した公共事業費等に配分する**事業費ベース 50 億円程度（一般財源 8.5 億円）の生活創造公共事業重点枠経費**を設定

5. 普通建設事業費の単独事業から補助事業へのシフト

- ・ 行政改革大綱を踏まえ、**普通建設事業費（一般公共事業費及び県単公共事業費）**については、予算編成過程において**単独事業を抑制し、補助事業へシフトすることにより、県費負担を軽減したうえで、財政改革プランの総額を維持**

[参考] 一般財源ベースの総括表

(単位：億円)

経費区分	17年度 見積限度額 設定時	16年度 当初予算	増減額	増減率
1 義務的経費等	3,875	3,854	21	0.5%
①－1 人件費	1,672	1,725	▲53	▲3.1%
①－2 扶助費	67	65	2	3.0%
①－3 社会保障関係費	335	310	25	8.1%
①－4 公債費	1,162	1,103	59	5.4%
②税収連動交付金	336	336	0	0.0%
③その他義務的な経費	303	315	▲12	▲3.9%
2 公共事業費	158	164	▲6	▲3.4%
①一般公共事業費	71	77	▲6	▲7.2%
②国直轄事業費負担金	86	86	0	0%
③災害公共事業費	1	1	0	0%
3 大規模プロジェクト事業費(注1)	51	63	▲12	▲19.8%
東北新幹線建設費負担金	16	16	0	▲1.6%
県境不法投棄対策	4	4	0	2.1%
大規模施設等(注2)	31	43	▲12	▲28.8%
4 部局政策経費	307	360	▲53	▲14.8%
①県単公共事業費	48	66	▲18	▲27.9%
②施設整備費	18	23	▲5	▲18.3%
③一般政策経費	111	133	▲22	▲16.9%
④貸付金(年度内回収分)	▲0	▲0	0	▲7.7%
⑤経常経費	130	138	▲8	▲6.0%
5 ふるさと再生・新生重点枠経費(うち新規分20億円)	40	18	22	124.1%
6 生活創造公共事業重点枠経費	8	8	0	0.0%
7 メリットシステム経費	0	0	0	66.7%
8 財政改革プラン年度間調整経費	5	0	5	皆増
合 計	4,444	4,467	▲23	▲0.5%

(注1)「大規模プロジェクト事業費」の計数は、当該年度の一般財源負担額であり、県債発行額やその償還分は含まれていない。

(注2)

(単位：億円)

施設名	17年度	16年度	増減額	増減率
県立美術館	16	12	4	33.0%
動物愛護センター	2	1	1	170.7%
農林総合研究センター	11	7	4	59.9%
総合運動公園芸術ゾーン・遺跡ゾーン	1	1	0	—
新総合運動公園	1	0	1	—
しもきた克雪ドーム	0	0	0	—
青森空港滑走路延長	0	22	▲22	▲99.1%
計	31	43	▲12	▲28.8%